

【事業実績】

1 大学ミュージアム活用のための各種行事

(1) 啓発事業

① 実行委員会の開催（3回）

5月20日、10月5日、11月20日の3回の実行委員会を開催。着物に関する研修を行い、円滑な情報交換や協力体制を築くことができた。



第1回実行委員会 5月20日(14:00~16:30)
場所：大阪大谷大学博物館
出席9館17人
研修：着物展示研修会
大阪大谷大学 准教授 村田裕子氏

② ICOM京都大会に向けた外国語での啓発事業とスタンプラリーの実施

ア ICOM京都大会

9月2日から4日まで、かんさい・大学ミュージアムネットワークとしてブース出展した。特に台湾やイギリスからの参加者で、同じような大学ミュージアムのネットワークでの活動を行っている方からは、「他にはどのような活動をしているのか」「大学ミュージアム同士の連携以外にも、地域の博物館園とも連携をしているか」などの質問を受けた。その中で、大学ミュージアムとして他のミュージアムとどう差別化していくのか、あるいは大学ミュージアムとして大学内外から求められている役割とは何かを模索しているなど、それぞれの置かれている現状と問題点について意見を聞くことができた。大学が有する多くの知的財産を有効活用し、大学内だけでなくコミュニティに対し積極的に還元するための手段を構築することを目指しているという方が多かった。その手段の一つとして近隣の大学ミュージアムが集まり、単独館園では難しい活動もネットワークとして取り組むことで、その内容を充実させ幅を広げていくことが可能であるという点は共通する意見であった。参加者（参加費は自己負担）実行委員会6名 学生（案内補助）4名



ICOM 京都大会かんさい・大学ミュージアムネットワークのブース

【参加学生の感想】

どんな分野であれ、楽しさや親しみを感じてもらうこと、そしてそのための創意工夫が重要だということを改めて実感した。他にもVRを用いた美術鑑賞の試みや、美術品梱包の実演などを見学し、大きな刺激を受けた。

イ スタンプラリー台紙の多言語化

○スタンプラリー台紙もかねて、各館園紹介の多言語パンフレットを作製した。

○併せて、海外からの来館者があった場合に必要となる各館園の多言語化についても取り組んだ。

6館園（日→英・簡・繁・韓）

【取り組み例：大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館】

・[パンフレットの翻訳（簡体字・繁体字・韓国語）]

本館（大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館）は花園ラグビー場を有する東大阪市内にあり、殊に今年度はラグビーワールドカップ2019日本大会にあわせて、市内諸施設の多言語対応が進められ、市内施設を紹介するガイドブックは英語版が作成された。また、本学教員による田辺聖子作品の英語翻訳も試みられており、今後も多言語化はますます進められることが予測される。こうした動きにあわせ

て、本館においても、今年度は、田辺聖子の作品のフランス語訳・ドイツ語訳・中国語訳本を展示したが、パンフレットの多言語化については、本学学芸学部国際英語学科学生による英語版の作成にとどまっていた。今回、かんさい・大学ミュージアムネットワークの事業として、これまで未着手であった中国語（簡体字・繁体字）・韓国語への翻訳が実現したことで、今後、HP等での公開へと進められればと期待している。

ウ スタンプラリー（会場：ネットワーク全館）

期間：9月～翌1月（以降2020年12月まで延長）

15館達成者：4名

スタンプラリーも6年目となり軌道に乗ってきたため、ルールをシンプル（達成者への記念品（自己資金）は15館達成者のみ）にしたが、これにより窓口対応が減り、参加者の動きがわかりにくくなった。

これまでは、補助事業の期間を優先して、スタンプラリーを秋季から実施したが、実験的に現在あるスタンプ台紙を使って延長することにした。これに伴い、延長告知ポスターの制作（自己資金）をおこなった。



かんさい・大学ミュージアムネットワーク
多言語パンフレット（兼スタンプ台紙）

【参加者の意見】

- ・各大学の特色ある企画を楽しみました。
- ・休館や企画終了で見られなかったところがあったのは残念でした。

エ SNSを通じての発信 Facebook かんさい・大学ミュージアムネットワーク

<https://www.facebook.com/%E3%81%8B%E3%82%93%E3%81%95%E3%81%84%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E3%83%9F%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%82%B8%E3%82%A2%E3%83%A0%E3%83%8D%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%82%AF-340602059711689/>

③ 公開シンポジウム「博学連携事業の展望と課題—多様な所蔵資料とその可能性について—」

日時：9月28日（土）13：00～16：00

場所：大阪歴史博物館4階講堂 参加者：77人

【参加学生の感想】

シンポジウムでは各大学の良いところや、困っていること、今後学内の博物館がどうあるべきかについて話し合いを行った。実際に学内の博物館を利用する人は少ないと思う。博物館では、昔ながらのものや、かつて使用していた道具などが展示されている。今を生きる若者世代は、昔の苦労を考える機会として、また現在の便利さを知るために、こういった場所にもっと足を運ぶべきだと思った。



シンポジウム（右から）米田文孝（関西大学教授・同学博物館館長）、松浦清（大阪工業大学教授・常翔歴史館館長）、橋爪節也（大阪大学総合学術博物館教授）、明尾圭造（大阪商業大学准教授・同学商業史博物館首席学芸員）、徳田明仁（愛媛大学ミュージアム准教授・同学広報室副室長）、中野朋子（大阪歴史博物館学芸員）

④ 連携講座「大学ミュージアムって楽しい」

ア 「連携講座 蓄音機で聞く SPレコードコンサート 音のあるくらし」

日時：7月10日（水）13：00～16：10

場所：関西大学 KU シンフォニーホール ③参加者：115名

【参加者の意見・感想】

・午後のひとときをゆったりと過ごしました。たくさんの大学ミュージアムがあること知らなかったです。部外の者で訪れるのは少し抵抗があります。とても広い構内です。ミュージアムネットワークで催し物を行ない個々の館に導くなどの集客の工夫が必要では。難しいですが、周知PRが肝要だと思います。

イ「連携講座 蓄音機で聞く SPレコードコンサート 音楽とのつながり」

日時：10月4日（金）13：00～16：20

場所：関西大学東京センター ③参加者：63名

【参加者の意見・感想】

・めずらしい講座ありがとうございました。今回関大（まほろば？）からメールをいただきましたが明日香には良く行きますがミュージアム現地は遠くて行かれません。エジソン・ロー管の音を生で聞いたのはすばらしかったです。歴史のお話も知らなかったことが多く大変参考になりました。貴重なレコードも聞けてすばらしい企画でした。



連携講座（大阪）
於：関西大学KUシンフォニーホール



連携講座（東京）
於：関西大学東京センター

2 関西における文化遺産の検証

(1) 伝統文化の発掘と活用～衣と生活 Kimono and Life～

① 連携展示「衣と生活 Kimono and Life」

ア 大阪大谷大学博物館 8/24(土)～9/10(火) 「江戸から昭和のKIMONO」展 入館者：306人

9/2(月) 博物館講座「礼装の継承」参加者：34人

イ 大阪音楽大学音楽メディアセンター楽器資料館 9/7(土)～10/28(月) 企画展示「西洋音楽とKIMONO」入館者：759人

ウ 大阪芸術大学博物館 9/1(日)、9/9(月)～9/27日(金) 工芸学科テキスタイル・染織コース作品展×大阪芸術大学所蔵品展「ナニヌノ展」 入館者：1,024人

エ 大阪商業大学商業史博物館／大阪商業大学アミューズメント産業研究所 8/21(水)～10/14(月) 大阪歴史博物館での展示「博学連携展 vol.1 商都大阪の文化力 大阪商業大学×大阪歴史博物館」

オ 大阪大学総合学術博物館 9月24日(火)～10月18日(金) ミニ展示「ゴージャスとモダニズムー船場の美意識探訪、塩野家コレクションとその周辺ー」

カ 関西大学博物館 9/2(月)～9/20(金) 「関西大学博物館の名品」入館者：144人

キ 滋賀大学経済学部附属史料館 8/5(月)～9/27(金) 夏季ミニ展示「近江の布商い」入館者：183人



大阪音楽大学楽器資料館
展示風景



大阪芸術大学博物館
〈自由な創作〉展示風景

ク 武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室 9/18(水)
～11/20(水) 「ハレの日のきもの—近代の裾模様—」 入館
者：506人



武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室展示風景

ケ 和歌山大学紀州経済史文化史研究所 8/29(木)～10/18(金)
「ぶらくりのこれまで・今・これから—紀州のまち探訪—」 コ
ーナー展示「唐人イメージの表象と変遷—ぶらくり丁と和歌祭
—」

② 公開シンポジウム「きもの意匠の近代化」

日時：10/23(水) 14:00～17:00

場所：武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室
学術研究交流館1階ホール

参加者：68人



武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室公開シンポジウム「きもの意匠の近代化」

③ 地域間交流のためのワークショップ

ア きもの地域ワーク①「河内木綿を体験する」

日時：9月25日(水) 14時～16時

場所：武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室学術研究交流館1階ホール

参加者：23人+当日見学者1人

イ きもの地域ワーク②「一隅を切る—和の空間感覚を染める—」

日時：10月8日(火) 14時～16時

場所：武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室

学術研究交流館 1階ホール

参加者：20人(定員)

ウ きもの地域ワーク③「ミュージアム・サロン」

日時：11月14日(木) 14時～16時

場所：武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室

学術研究交流館1階ホール

参加者：23人



武庫川女子大学附属総合ミュージアム設置準備室ワークショップ「一隅を切る」

【参加学生の感想】

今回のお手伝いでは、普段は交流することのない方々とお話ができたりしてすごく貴重な体験ができました。前日の授業でのワークショップとは違い、今回は自分達より年上の方々も多く参加されており、新たな刺激を受け、たくさんのことを学ぶことができました。普段、着る機会が減多にない着物ですが、それを問題として捉え、どうしたら良いかという解決策を話し合われていた方が印象的です。着るのが難しくなった着物を今の時代、次の時代にどう受け継いでいけば良いのか。私自身もレンタルの着物と母から受け継がれた着物の違いを大きく感じており、レンタルにはレンタルの良さもちろんあるのですが、やっぱり誰かから受け継いだような着物も大切にしなければいけないと思っています。そのために、もっとカジュアルに着物を着るとい文化が広まれば良いなと感じました。そうすれば、着物に付随する素敵な思い出も色褪せることがなくなりもっと魅力的な着物になる

と思います。私も今回のお手伝いを通して、色んな着物や帯があることを知り、着てみたいと思いました。

エ きもの地域ワーク④「KIMONOの形を知る 千代紙からミニきものをつくる」

日時：8月27日(火)10:00～15:00

場所：大阪大谷大学博物館 参加者：25人

【参加学生の感想】

受付では、事前に切ったり繫げたりして適切な大きさになるように準備しておいた千代紙と、反物に見立てた細長い紙を用意しておき、参加者に好きな柄の材料を選んでもらうようにしました。そして、実際にどんな風に出来上るかをわかってもらうために、完成品を作成し、材料の見せ方を工夫して受付をしました。会場の設営でも材料となる千代紙を貼った団扇をつくって飾ったり、浴衣を着たボディーの手に持たせたりしました。ちょっとした工夫で、受付や会場の雰囲気を変え、明るくさせることができました。

参加された方から材料の見せ方や団扇等いろんなアイデアが頂けて、若者の力に感心しきりだったというお声もいただけ、会場の設営や事前の準備の大切さを感じました。いろんな年代の参加者とお話できたのも貴重な経験となりました。



大阪大谷大学博物館
ワークショップ風景

④ 繊維の町・大阪プロジェクト

シンポジウム「大大阪モダニズム再考—塩野家コレクションと船場の美意識—」

日時：10月5日(土)13:30～16:00

場所：大阪大学 参加者：78人

【参加学生(チラシデザイン)の感想】

今回のテーマである「ゴージャスとモダニズム」を表現するにはどんなデザインが良いのかというのは、初めのうちは掴むのが難しかったのですが、みなさんのアドバイスのおかげで、主張が強すぎず、かつ存在感のあるものに仕上げることができたと思います。

進めているうちに、今回の展示会のコンセプト、そのフライヤーで何を伝えたいのか、ということが自分の中で明確になり、それを落とし込みながらの作業はとても有意義なものでした。



大阪大学総合学術博物館
公開シンポジウム「大大阪モダニ
ズム再考」

⑤ 上方伝統文化体験講座「小袖と邦楽 日本の伝統音楽で聴く着物景色」

日時：10月25日(金)14:00～16:00

場所：関西大学博物館常設展示室 参加者：71名

【参加者の意見・感想】

・目前で伝統音楽を体験したのは初めてでした。日本には色々な伝統文化がありそれぞれの分野で皆さんががんばっておられる…「日本歴史」の深さだ！

・ポスターチラシで毎年大学で連携しておられることは存じており、素晴らしいことだと感じておりました。今後も連携で、一般の者にも参加しやすい企画を…。よろしくおねがいします。



関西大学博物館
体験講座「小袖と邦楽」

(2) 近代遺産の発掘と活用～大学建築を探る～

① 大学建築を探る～大学建築と時間軸～

日時：10月19日（土）9：45～16：30

場所：大阪芸術大学→大阪樟蔭女子大学 参加者：31人

【参加者の意見・感想】

・2ヶ所共たっぷりと見学時間をとっていただいたので時間をかけてじっくりと見ることができました。どちらの大学でも解説も丁寧でとても実のある見学会となりました。その上バスでの送迎は、お礼申し上げます。たまたま宮本輝ミュージアムに行ってチラシでこの見学会を知りましたが、2013年からの活動とは存じませんでした。今後ホームページなどを拝見するようにします。

・個人的には高橋作品が時代を経て芸大のキャンパスに融和している様に思う。

・大阪樟蔭女子大学の記念館、ひきや等をたてない古い建物を残しながら新しく改修されている大学の地味な努力に好感を持ちました。



大阪芸術大学 30号館



大阪樟蔭女子大学記念館

関西の「大学ミュージアム」でスタンプラリー、プレゼントも可能性あり！

2016/09/24 Fri

2016/09/24 Fri

関西圏にある大学の博物館・美術館・文学館など18の「大学ミュージアム」では、2020年1月末までスタンプラリーを実施中です。

スタンプラリーは、各館に設置のミュージアムスタンプを15個集めると、ミュージアム直前でプレゼントがもらえるというもので、プレゼントは絵画やオリジナルグッズのセットなどで、各館の個性が伺えます。①枚に限りあり、1人1つ

18のミュージアムのうち、北摂エリアの大学からは6つのミュージアムが！

- ・近畿大学附属京都府立総合資料館 京本輝ミュージアム（京都市）
- ・大阪府立歴史民俗資料館（大学は貝塚市ですが博物館は川西市）
- ・大阪府立大学歴史資料館（高槻市）
- ・大阪音楽大学音楽メディアセンター楽譜資料館（豊中市）
- ・大阪大学総合学術博物館（豊中市）
- ・関西大学博物館（吹田市） ※五十音順

写真はスタンプラリーのスタンプ台紙。海外からの留学生や外国人にも楽しんでほしいと、日本語だけでなく、英語、韓国語、中国語、インドネシア語、タイ語の5つの言語で作成

注：以下は、以下の大学ミュージアムがスタンプラリーに参加しています。

- ・大阪大学博物館（藤田林市）
- ・大阪府立大学博物館（熊取町内郡吹田町）
- ・大阪府立女子大学 田山聖子文学館（東大阪市）
- ・大阪商業大学商業史博物館（東大阪市）
- ・大阪商業大学ミュージアム・ズメント商業研究所（東大阪市）
- ・関西学院大学博物館（西京市）
- ・近畿大学経済学部附属歴史資料館（彦根市）
- ・府立歴史館（大津市）
- ・園田学園女子大学松尾研究所（形町市）

- ・奈良大学博物館（奈良市）
- ・武庫川女子大学附属総合ミュージアム図書館（高槻市）
- ・嵯峨山大学地域活性化センター和州経済史文化史研究所（和歌山市）

スタンプラリーは「かんさい・大学ミュージアムネットワーク」が運営、参加する大学ミュージアムのHPや、スタンプラリーのプレゼントなどの詳細は、同ネットワークのFacebookで確認を。

<https://www.facebook.com/かんさい大学ミュージアムネットワーク-34062059711689/>

“衣文化”を取り上げた連携展示も

現在、京都が主催し「衣と生活 KIMONO and LIFE」を統一テーマにした展示会も行われています。大阪商業大学の音楽メディアセンター楽譜資料館なら「西洋音楽とKIMONO」というように、各館の特色を生かした展示が特徴。「それぞれの切り口の展示を、ぜひ楽しんでいただきたいと思います。連携展示以外にも、大学建築をめぐるバスツアーや（10/19）、文化体験講座、大学ならではのワークショップ、シンポジウムなど多彩に展開します。ぜひ、各ミュージアムのHPや、かんさい・大学ミュージアムネットワークのフェイスブックをチェックしてください」と、事務局を要める。関西大学博物館の石立奈生子さん。

大学ミュージアムの魅力を知っていると「展示の視点がユニークなミュージアムが多いです」と石立さん。例えば関西大学博物館なら、あえて江戸時代の“儀仗制”を展示。学生にモノを見て考える視点を養ってほしいという思いを込めているとか。とはいえ、作られたのは江戸時代なので、もはや立派な文化遺産。「入館料が無料、交通もミュージアムも多く、観覧後は学生に直撃して学生食堂で一休みできるのも魅力です」

関西大学博物館。建物は約100年の歴史があり、大規模な改修工事を完了しています。

今回話を聞いた関西大学博物館には、重要文化財16点、重要美術品12点を約700点の考古学資料を常設展示。ほか、企画展が行われる特別展示室。大学の歴史がわかる歴史資料展示室もありです。

博物館に隣接する館外には、高松聖占墳墓の発掘に、関西大学の教員や学生が深くかかわったことから、陶板で再現した発掘面の展示室も設けられ、実際に触ることができるそう。こちらも見逃はしません。

関西大学博物館の詳細はHPを、
<http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>